



WEEKLY REPORT ROTARYCLUB OF hakusanishikawa

ガバナー方針:「ロータリー」の魅力を広めよう
クラブ基本方針:活動を通じて、ロータリーを楽しもう

白山石川ロータリークラブ

2023年7月6日 No. 1004

会長: 藤本 和久 幹事: 本島 大昌 公共イメージ委員長: 小路 昌弘
クラブ会報委員長: 山根 純子 副委員長: 小村 克俊 委員: 多田 茂, 埴岡 正稔, 米島 學, 新田 真希
事務局/ 白山市西新町 159-2 松任産業会館 4 階 TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail:info@hakusanishikawa-rc.jp HP://www.hakusanishikawa-rc.jp

◆会長挨拶

(藤本和久会長)

皆さん、こんばんは。2023-24年度会長を務めさせて頂く事になり、身の引き締まる思いと、大きな責任を感じているところです。誠に微力ではありますが、会員皆様の協力を仰ぎ、1年間頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。さて、会長所信は後ほど述べますので、ここでは来週、石川第一グループBの畠ガバナー補佐、白山ロータリークラブ及び野々市ロータリークラブの会長・幹事が来られます。早く来てお迎えしたいと思えます。又、例会後はクラブ協議会を開きますので、全員参加となりますので、宜しくお願い致します。それでは今年度最初の例会、宜しくお願いします。



◆前年度会長・幹事から 新年度会長・幹事へバッジの交換



◆米山記念奨学生へ奨学金贈呈と米山奨学生からご挨拶



◆本年度予算提示 (野澤誠治会計)

軽食の予算とローターアクトの予算についての質問があった

◆『ロータリーの友』紹介 (小柳善裕広報・雑誌委員長)



野澤誠治会計



小柳善裕広報雑誌委員長

◆幹事報告 (本島大昌幹事)

- 7/3 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所より2023年7月「母子の健康月間」のリソースが届く。
- 7/3 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所よりガバナー月信7月号第1号が届く。友愛の広場にもございますのでご覧下さい。
- 7/3 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所より2023年7月 RI レートのお知らせが届く。2023年7月のRIレート: \$1=¥145
- 7/4 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所より2024-25年度派遣交換学生募集要項及び申込書が届く。申込期日: 2023年8月31日(木)



◆委員会報告

2024-25年度派遣交換学生募集が届いています。申込期日は2023年8月31日(木)です。会員の皆様のお子さん、お孫さんで留学を希望される方は早目にご連絡ください。



◆プログラム
クラブフォーラム 会長所信、常任委員長挨拶



藤本和久 会長



織部 資子 資子会員増強委員長



林 哲也
奉仕プロジェクト委員長



木村 俊夫
ロータリー財団・
米山記念奨学会委員長



小路 昌弘
公共イメージ委員長



塩野 正幸
管理運営委員長

◆結婚記念日祝と誕生日祝の発表
(西田直樹親睦委員長)



五十嵐 隆介



小野島 寛和



新本 雄一



小路 昌弘



加藤 功

◆出席報告
(織田 一彦出席副委員長)

- 出席率：77.50%
- 出席者：40名 /30名
- 出席補填：1名
- 出席免除者：0名
- メーキャップ：3名



7/1 クラブ国際青少年交換委員長会議：
林 哲也、安田 裕一郎、松田 和仁

◆ニコニコBOXの発表
(横川 賢悟委員長)

藤本 和久 会長

今年度、本島幹事と理事役員の皆さん、一年間宜しくお願い致します。

本島 大昌 幹事

第一例会ご出席ありがとうございます。

この一年どうぞよろしくお願いいたします。

浅野 昭利

七月六日、藤本年度の船出、一年間よろしく申し上げます。
今日は欠席します。申し訳ありません。

林 哲也

藤本会長、本島幹事、一年間よろしくお願い致します。

五十嵐 隆介

藤本さん、新会長一年間頑張ってください。役員の皆さんも頑張ってください。

結婚記念日祝、ありがとうございます！

池元 ことみ

藤本年度の始まりです。役員の皆様、一年間頑張ってください!!
陰ながら応援致します。

加藤 功

藤本会長、本島幹事、役員の皆さん、一年間頑張ってください。
私も頑張ってロータリアン賞目指します。
誕生日祝いありがとうございます。

松田 和仁

新しい年度の始まりです。皆さん宜しくお願い致します。

中島 育子

新しい年度の始まりです!! 藤本会長、本島幹事、よろしく
お願い致します。

西川 隆司

藤本新会長、以下各常任委員長の方々、健康に留意して一年
間頑張ってください。



野澤 誠治

藤本会長、本島幹事、一年間宜しくお願い致します。

織田 一彦

藤本会長、本島幹事、一年間よろしく申し上げます。

小野島 寛和

新誕生日祝いありがとうございます。早く大人になりたいです。

織部 資子

皆さん、こんばんは。いよいよ藤本年度のスタートですね。担当もメンバーが変わり、とても新鮮ですね。藤本年度が楽しく有意義な年になるよう皆で盛り上げていきましょう。よろしく申し上げます。

小路 昌弘

病気に際して、クラブより心温まるお見舞を頂戴しありがとうございました。

誕生日祝もありがとうございます。

新 陽一郎

藤本会長年度、いよいよスタートしました。楽しい一年にしていきましょう。

今年度SAAを務めます。皆さん、よろしく申し上げます。

新本 雄一

新年度が始まりました。藤本会長!!期待しています!!

今日は誕生日のお祝いありがとうございました。先日、東京の娘から誕生日プレゼントが届きました。嬉しくて泣きそうでした。

塩野 正幸

新年度スタートです。皆さん、よろしくお願い致します。

山本 篤

藤本会長、本島幹事、理事役員の皆様、いよいよ新年度スタートです。気持ちを新たによりしくお願いします。

前年度の池元さん、中島さん、理事の皆様、ご苦労様でした。

山内 隆

藤本会長、本島幹事、一年間よろしく申し上げます。

小路さん、お帰りのさい。少しずつ、少しずつ。

横川 賢悟

今日からニコニコBOX担当です。温かい気持ちで見守って頂けると嬉しいです。

本日合計 38,000 円 今年度累計 38,000 円

います。2013年、ロータリーの綱領の全面的な改訳に伴い、“The Ideal of Service”の翻訳は「奉仕の理想」から、「奉仕の理念」に変更されることになりました。また、数多いロータリーの公式文書の中で奉仕理念に触れているのは「決議 23-34」のみです。決議 23-34には「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「超我の奉仕」「Service above self」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」「He profits most who serves best」* という実践的な倫理原則に基づくものである。」と定義されています。また、昔の公式名簿（Official Directory）の最終ページに記載されている Brief History of Rotary には、奉仕の理念とは、「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」「thoughtfulness of and helpfulness to others」という解釈がつけられています。1931年5月改訂の「目標設定プラン」の国際ロータリーパンフレット No.3 には「ロータリーでは奉仕の理想（理念）の意味について様々な表現が行われました。「超我の奉仕」、「最も良く奉仕するもの最も多く報いられる」、「他者に対する思いやり」、さらに「自分にして欲しいことを何よりも先ず他者に与える」（一般に黄金律（Golden Rule）と呼ばれるマタイ福音書 7 章 12 節）と記述されています。つまり、ロータリーの奉仕理念は、上述の四つ要素が包含されたものと解釈されます。ポール・ハリスはその著書（This Rotarian Age）の中で、ロータリーの「サービス理想（奉仕の理念）」について、『ロータリーの概念するサービス理想（奉仕の理念）とは、物の過程の最初にサービス（奉仕）を置くものである。[中略]そして、最も愚かな方法は金銭に集中することである』と定義し、さらに『有史以来、偉人中の偉人たちが、その言葉や態度で示したものは、「サービス（奉仕）第一、自己第二」「Service above Self.」という、まさにロータリーが要約したスローガンを忠実に守ることであった。ロータリーの最終目的が達成不可能だなどと、一体誰が言えようか』** と述べています。

* 採択された審議会決議案 10-165 により、RI の第二のモットー（標語）「One Profits Most Who Serves Best」に改定された（邦訳に変更はない）。

** 米山梅吉氏の翻訳原文は下記の通り。『有史以来、偉人中の偉人等が其言に其行に宣揚して来つたものは、「サービス第一、自己第二」なるスローガンの中に要約され得る教義である。誰か言うロータリーの目的は夢物語に過ぎず』と

これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」改訂第 12 版
(2022 年 10 月 15 日)より

ロータリーの奉仕理念

日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏は“*This Rotarian Age*”「ロータリーの理想と友愛」の翻訳に当たって、“*The Ideal of Service*”を「サービスの理想」と訳しましたが、その後、第 2 次世界大戦が始まり、英語が使えなくなった折りに「奉仕の理想」になったと言われて